

「環境月間」講演会のお知らせ

大阪大学 環境安全研究管理センター

【日 時】

平成 18 年 6 月 9 日(金) 14 時 45 分 ~ 16 時

【場 所】

大阪大学コンベンションセンター 2階

【講演題目および講師】

- 1) 活性酸素について
- 2) PRTR 法による薬品の管理について

龍谷大学工学部物質化学科 教授

松下 隆之 氏

【講演内容】

生物は酸素を呼吸によって取り入れ、生体内の酸化還元反応のエネルギー源としている。しかし、一部の酸素(5~7%)は活性酸素と呼ばれる反応性の高い酸素となり、生体の構成成分を攻撃し損傷を生じさせる。このため、現在、疾病の約 90%が活性酸素によるものだといわれている。ここでは、酸素がどのようにして作られ、どのようにして生体内で機能しているかを知り、生体が備えてきた生体防御システム(金属含有タンパク質)について述べる。さらに、それらのモデル化合物についても言及する。

ついで、PRTR 法が施行され、各事業所では一定の成果が挙げてきた。我々の大学においても小規模ではあるが、薬品に関し、PC 処理、保管庫の整備、エバポレーターの完備などを行ってきた。これらについて説明する。